

徳島県立図書館から移管された人形頭について

庄武憲子¹

[Noriko Shotake¹ : Information of the puppets which were transferred from Tokushima Prefectural Library]

キーワード：人形頭，人形座，本家源之丞座，阿波人形浄瑠璃

はじめに

筆者は、芝原生活文化研究所および阿波木偶箱まわし保存会と共同で各地に遺る人形浄瑠璃関係資料の調査を行っている。徳島県に特徴的だとされる阿波木偶箱まわし（門付け「三番叟まわし」と大道芸「箱廻し」）の足跡と実態をより明確にするためである。その一環として、昭和56年(1981)に徳島県立図書館から当館の前身の徳島県博物館に移管された人形頭（徳島県博物館，1988:39-42）について実測，内銘確認の調査を行ったところ，多くの人形頭が三好郡東みよし町にあった人形座「本家源之丞座」のものであった可能性が高いと確認した。本稿でその経緯と調査した人形頭のデータを報告したい。

1. 本家源之丞座について

本家源之丞座は，三好郡東みよし町昼間にあった人形座である（徳島県史編さん委員会，1965:401, 403）。成立年代は不明であるが，当館所蔵の資料，人形芝居映画演劇検閲書類(図1)によると，昭和23年(1948)に人形浄瑠璃芝居の上演を連合軍総司令部民間情報局映画演劇検閲部に申請しており，太平洋戦争後いち早く人形浄瑠璃芝居を再開した座と確認できる。公演場所として香川県一分，愛媛県一分，徳島県一分が挙げられており，巡回公演を行うプロの人形座であったと考えられる（庄武，2015:264）。

また座員の人形遣いの中に，「三番叟まわし」「箱廻し」を行い，大正，昭和初期には島根県安来市の大塚人形に招聘され，人形操り，座の興行，舞台の段取り等を教えたという（芝原生活文化研究所，2005:14）芸人の名が見え，一人遣いの阿波木偶箱まわし（「三番叟まわし」「箱廻し」）芸人が三人遣いの人形浄瑠璃芝居の座に参与し

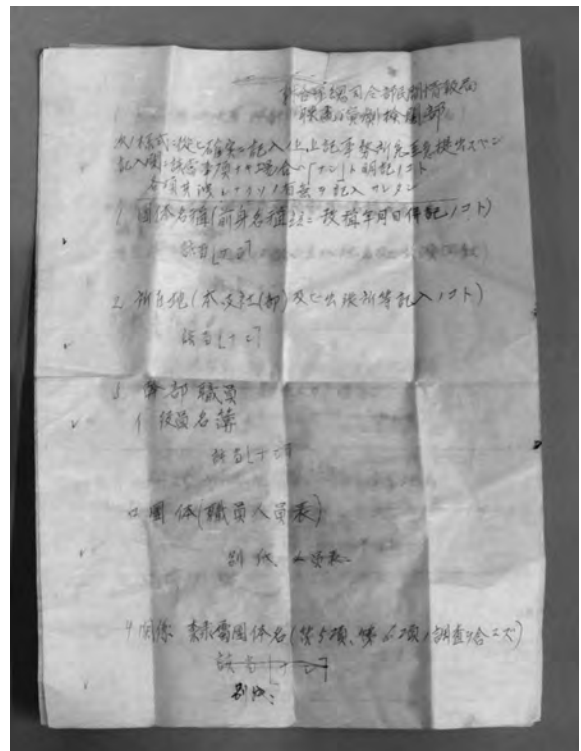


図1. 人形芝居映画演劇検閲書類。

ていることを示す，阿波人形浄瑠璃を考える上で重要な人形座の1つと考えられる。

2. 人形頭の来歴

当館所蔵の人形頭のうち64点は，先述したように徳島県立図書館（以下図書館と記す）から移管されたものである。これら人形頭のさらに詳しい来歴を示すものがないか，実測，内銘確認の調査を行った。その結果をまとめたものが表1である。多くの人形頭の心串に「振興會」の焼印が押されており，「振興會」が何を意味するのかを手がかりに，人形頭が図書館所蔵となった経緯の

2016年12月1日受付，12月28日受理。

¹ 徳島県立博物館，〒770-8070 徳島市八万町文化の森総合公園。Tokushima Prefectural Museum, Bunka-no-Mori Park, Tokushima 770-8070, Japan.

調査を試みた。

『徳島県立図書館 50年史』には、昭和30年(1955)12月27日に阿波浄瑠璃人形を購入したとの記事があった(徳島県立図書館, 1966:96)。続いて『徳島県立図書館七十年史』には、昭和25年(1950)12月13日に近藤弁吉氏(天狗弁)から同氏が所蔵していた人形頭を購入したとあり、続いて昭和30年(1955)12月27日に阿波人形浄瑠璃振興会から人形座を購入したとの記載があった(徳島県立図書館, 1987:93)。これらにより、図書館から移管された人形頭は、元は近藤弁吉氏(天狗弁)所蔵のものであったか、阿波人形浄瑠璃振興会のものではあったかのどちらかであることを確認した。「振興會」の焼印が遺されているのは、阿波人形浄瑠璃振興会の所蔵を示すものであったと推察できた。

さらに阿波人形浄瑠璃振興会が所蔵していた座の道具は、それ以前は三好郡東みよし町にあった「本家源之丞座」のものであったとの記録があった。この座は「昭和初期までは県内各地はもとより、広く、県外津々浦々にまでも足を延ばして芝居興業で活躍していたが、戦後の娯楽として映画の普及とあいまち、又、後継する人形の遣い手にもこと欠く有様となり芝居興業が不能となったために座を手放した」とある(徳島県立図書館, 1987:93)。したがって、当館所蔵の人形頭のうち「振興會」の焼印があるものについては、もとをたただせば本家源之丞座の資料であると確認できた。

3. 『郷土資料目録』の木偶人形

さらに図書館発行の『郷土資料目録 昭和31年3月』(以下『郷土資料目録』と記す)には、図書館が購入した人形頭が詳録されていた。目録には、人形頭の作者、人形頭名、制作年が順に記されており、元本家源之丞座の分とされる人形頭が45点、近藤弁吉氏(天狗弁)からの購入分が22点記されている(徳島県立図書館, 1956:43-45)。その記録を抜粋すると以下になる。

阿波人形浄瑠璃振興会から購入(元本家源之丞座の)分

馬ノ瀬駒蔵 三番叟 享保年間?
初代天狗久 別師頭(久吉頭) 明治31年4月
初代天狗久 太公望 明治33年秋
初代天狗久 光秀 明治35年
初代天狗久 和田兵衛 明治40年秋
初代天狗久 盛綱(時代爺頭) 明治42年1月
初代天狗久 八重垣姫(姫物) 明治43年1月
初代天狗久 政岡(時代女房頭) 明治44年6月

初代天狗久 桂姫(姫物) 大正8年11月吉日
初代天狗久 金藤次 昭和4年秋
初代天狗久 采女之助(玉藻の前) 明治32年春
初代天狗久 後室 明治40年夏
初代天狗久 十次郎 明治43年2月
初代天狗久 後室 明治44年6月
初代天狗久 駒沢 大正2年1月
天狗弁 婆 不明
天狗弁 与次郎 不明
初代天狗久 岩代(朝顔日記4段目) 不明
不明 チャリ頭2点 不明
不明 チャリ子供 不明
初代天狗久 二番叟 不明
不明 一番叟 150年以前の作
不明 チャリお多福 150年以前の作
面幸義光 悪婆 明治初年
大江順楽 由良之助(忠臣蔵) 明治15年頃
人形富 チャリ頭 明治20年~25年頃
仙次郎 合邦 明治32年3月
不明 チャリ頭17点 不明

近藤弁吉氏(天狗弁)より購入の分

初代天狗久 娘 明治38年3月吉日
近藤弁吉 合邦 不明
近藤弁吉 おつる 不明 文楽用
近藤弁吉 お弓 不明 文楽用
近藤弁吉 家老 不明 文楽用
近藤弁吉 勝頼 不明 文楽用
近藤弁吉 女房 不明 文楽用
近藤弁吉 ばんとう 不明 文楽用
近藤弁吉 正行 不明 文楽用
近藤弁吉 娘2点 不明 文楽用
近藤弁吉 与次郎 不明 文楽用
近藤弁吉 荒 10点 不明

4. 『郷土資料目録』との比較

図書館から移管され、現在当館で所蔵している人形頭64点の実測、内銘確認を終えた後、元本家源之丞座の分と近藤弁吉(天狗弁)氏から購入した分とを区別するために、調査データと『郷土資料目録』との比較を試みた。結果以下のことが判明したので記しておきたい。

(1) 資料点数の違い

『郷土資料目録』には合計67点の人形頭が記されて

いる。しかし、当館に移管された人形頭は先述したように64点である(徳島県博物館, 1989: 39-42)。

(2) 人形頭の欠如

移管された人形頭の数には64点で『郷土資料目録』の記載より3点少ない。欠如している人形頭は、元本家源之丞座分の4番目に記されている初代天狗久作の光秀、近藤弁吉氏(天狗弁)から購入分の2番目に記された近藤弁吉作の合邦、11番目に記された近藤弁吉作の与次郎の3点である。欠如の理由は不明である。

(3) 人形頭の取り違え

図書館が購入した人形頭については、昭和56年(1981)3月10日付けで当館の前身である徳島県博物館に移管されたとの記載がある(県立図書館, 1987: 94)。したがって、『郷土資料目録』に記されている人形頭と今回調査したデータとが合致するべきであるが、データに違いの見られる人形頭が多数確認できる。

表1のNo.2, 3, 4, 5, 12, 13, 20, 25, 52, 56は『郷土資料目録』に記録されたデータと合致しない。また、『郷土資料目録』に記された作者不明のチャリ頭17点のうち1点、近藤弁吉氏(天狗弁)作の荒5点の合計6点が移管された資料にはない。一方で、『郷土資料目録』に記載のない頭が6点(表1のNo.44, 45, 46, 47, 54, 59)が含まれている。図書館には、近藤弁吉氏(天狗弁)と阿波人形浄瑠璃振興会から人形頭を購入した前後、そのほかの人形頭の出し入れの記録は見られない。この点から『郷土資料目録』の記載に誤りがあったか、図書館から当館に移管される間に、何らかの理由で人形頭の取り違えが起こった可能性があると考えられる。

5. 元本家源之丞座の人形頭の特徴

心串に残る「振興會」の焼印を参照に、阿波人形浄瑠璃振興会から図書館、そして当館へと移管されたと考えられる元本家源之丞座の人形頭は、表1のNo.1~47である。これらの人形頭の特徴をまとめておく。

まず、No.6, 7, 9の3点はいずれも初代天狗久作の内銘が確認でき、県指定有形民俗文化財となっている。他No.2, 3, 5, 8, 10, 11, 12, 13, 14, 17, 20, 25の12点の頭も初代天狗久作の頭と確認ができ、本家源之丞座は、少なくとも15点の初代天狗久作の頭を所有していたと考えられる。また、No.10, 17の銘には、初代天狗久が入念作を意識しての銘とも考えられている「久義」(坂本, 1998: 86)が見え、本家源之丞座が阿波木偶の優品を使用していた徳島県内のプロの人形座であったことが推察できる。

他にタンゼン頭として国性爺合戦獅子ヶ城の段の雑兵として使用されたと考えられる特徴的な頭が、No.32, 33, 34, 35の4点あり、往時の上演外題の一部を推察できる。

初代天狗久以外の銘が確認できる頭は、No.15の天狗弁、No.24の面光、No.27のアワ福来、No.46の由良亀である。面光は伊予の人形師(久米, 1973: 89)、由良亀は淡路の人形師(久米, 1973: 38)であるが、アワ福来の銘は非常に珍しいものである。『郷土資料目録』には福来を人形忠の長男仙次郎と説明する記述が見えるが(徳島県立図書館, 1956: 44)、これは誤りと考えられる。人形忠の長男は、友二、人形友として愛媛県宇和島市で人形を製作していた。また人形忠次男は泉次(泉次郎とも)、人形泉で、北海道に移ったとされる(久米, 1976: 86)。『郷土資料目録』ではアワ福来について、人形忠の長男と次男を混同して記述したと考えられる。しかし人形忠には三男来太もあり、その作と考えられるものに「明治廿一十二月来福廿一才作」の銘がある阿波木偶が確認されている(坂本, 2010: 24)。これより、アワ福来の銘は、数少ない人形忠三男来太作の人形頭であることを示すと考える。

通常は銘がないので確定はできないが、No.1の三番叟頭は『郷土資料目録』では馬ノ瀬駒蔵作と記されており、今後の追加調査が必要である。

いずれにせよ、元本家源之丞座のものと考えられる人形頭は、人形浄瑠璃が最盛期であった明治後半期作の頭が多く含まれており、推して徳島を代表する人形座の1つであったことを示すと考える。

おわりに

阿波木偶は、阿波人形浄瑠璃を特徴づける重要な要素の1つであり、所有する座の特色を表すものと考えられる。しかし、今回調査した人形頭のように、人形座が廃座となりその所有を離れると、座の道具ではなく単体で古美術品の人形頭として扱われ、来歴が不明となる場合が多い。

図書館が阿波人形浄瑠璃振興会から人形頭を購入した10年後の昭和40年(1965)の時点では、現存する徳島県内の人形座としてなお13の人形座が記されている(徳島県史編さん委員会, 1965: 404)。しかし平成28年(2016)現在まで存続している座はそのうち5つで、8つの人形座は廃座、所有されていた人形頭や道具の多くが散逸し、かつてあった人形座の様相と結びつけるのは、困難な状態になっている。

徳島県内の阿波の人形座は、淡路の人形座と異なり、

多くは素人の座であった(久米, 1973:38). そのためか, 阿波の人形座に焦点をあてた研究は少ない. しかし, 今回触れた本家源之丞座をはじめ, 三好市池田町や美馬郡つるぎ町などには, プロの人形座があったことが言われている(久米, 1973:62). これらプロの人形座のほとんどは, 阿波木偶を一人遣いで操る, 門付け「三番叟まわし」や大道芸「箱廻し」の阿波木偶箱まわし芸人から成るものだったとされる(辻本, 2014:17).

淡路の人形浄瑠璃とは異なる阿波人形浄瑠璃の特徴を考える上で, 阿波の人形座, また徳島県に特徴的とされる一人遣いの阿波木偶箱まわしの実態を明確にして行くことが重要なことである. このため今後, 来歴を意識した人形浄瑠璃資料の調査及びデータの蓄積, 共有が必要不可欠になると考える.

引用文献

- 久米惣七. 1973. 阿波の人形師. 211 p. 徳島市中央公民館. 徳島
- 坂本憲一. 1998. 木偶頭. 徳島教育委員会編, 天狗久旧工房調査報告書, p. 81-94. 徳島市教育委員会. 徳島
- 坂本憲一. 2010. 阿波の人形師に見る内銘と焼印. 徳島地域文化研究, 8:20-31. 徳島地域文化研究会
- 芝原生活文化研究所. 2005. でこまわし. 29 p. 芝原生活文化研究所, 徳島
- 庄武憲子. 2015. 人形芝居映画演劇検閲書類. 「阿波木偶箱まわし」伝承推進実行委員会編, 2014年度「阿波木偶箱まわし」伝承推進事業報告書—さらなる伝承に向けて—. p. 263-268 「阿波木偶箱まわし」伝承推進実行委員会, 徳島
- 辻本一英. 2014. 箱廻しとは. 「阿波木偶箱廻し」調査・伝承推進実行委員会編, 「阿波木偶箱廻し」調査報告書—箱廻しの足踏調査を中心として—. p. 10-18 「阿波木偶箱廻し」調査・伝承推進実行委員会, 徳

島

- 徳島県史編さん委員会. 1965. 徳島県史 第四巻. 437 p. 徳島県, 徳島
- 徳島県博物館. 1989. 徳島県博物館所蔵資料目録 第二十号 民俗資料. 42 p. 徳島県博物館, 徳島
- 徳島県立図書館. 1956. 郷土資料目録 昭和31年3月. 84 p. 徳島県立図書館, 徳島
- 徳島県立図書館. 1966. 徳島県立図書館50年史. 111 p. 徳島県立図書館, 徳島
- 徳島県立図書館. 1987. 徳島県立図書館七十年史. 470 p. 徳島県立図書館, 徳島
- 徳島市教育委員会. 1990. 天狗久旧工房調査報告書. 175 p. 徳島市教育委員会, 徳島

謝 辞

人形頭の実測, 内銘確認, 撮影にあたっては, 芝原生活文化研究所代表辻本一英氏, 阿波木偶箱まわし保存会長中内正子氏, 阿波木偶箱まわし保存会副会長南公代氏に多大な協力を賜った. ここに記して厚く御礼申上げたい.






表1について





(凡例)

1. 資料名, 資料番号は現在当館で使用しているものである.
2. 阿波式呼称は『天狗久旧工房調査報告書』(徳島市教育委員会, 1990:82-84)を参照した.
3. 作者名は特定できるもののみ, 通称を記した.
4. 内銘は頭内面の墨書きをそのまま写し, 判読不能文字は■とした. また改行は／とした.
5. 焼印は印字箇所と文字を記した.
6. 仕掛の表記については, 『天狗久旧工房調査報告書』(徳島市教育委員会, 1990:22-23)を参照した.






No.	1	2	3	4	5
資料名 (資料番号)	三番叟 (F000020)	別師頭 (F000021)	寄年頭 (F000036)	丸目頭 (F000066)	寄年頭 (F000038)
阿波式呼称	三番叟頭	別師頭	寄年頭	丸目頭	寄年頭
作者	不明	初代天狗久	初代天狗久	不明	初代天狗久
素材	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭：ヒノキ 喉木：未確認 心串：未確認	頭：キリ 喉木：ヒノキ 心串：未確認	頭：ヒノキ 喉木：未確認 心串：未確認	頭；キリ 喉木：ヒノキ 心串：ヒノキ
寸法 cm 1. 面長 2. 面幅 3. 奥行 4. 心串の長 5. 心串の幅	11, 2 8, 3 11, 3 15, 5 2, 0	19, 4 12, 5 15, 0 16, 0 2, 1	16, 9 12, 2 15, 2 15, 5 2, 3	18, 5 12, 2 15, 0 15, 8 2, 3	15, 7 11, 0 13, 2 14, 4 1, 9
内銘など	なし	徳■■■/名■■■国 府町/天狗屋/久 吉作之/明治四十 ■■年/七月	徳島縣名東郡/國 府町和田/天狗屋 久吉/作之	なし	徳島県/名東郡和 田/天狗や久吉作 之/(目の裏)天 狗屋久吉之作/明 治/四十四年/十 月
焼印場所	喉木：なし 心串：振興會	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久, 振興會	喉木：なし 心串：振興會	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久, 振興會
色	ニク	シロ	ニク	ニク	ニク
仕掛	返り目, 口開き	アオチ眉, 眠り目, 横目, 口開き	アオチ眉, 眠り目, 横目, 口開き	アオチ眉, 眠り目, 横目, 口開き	アオチ眉, 眠り目, 横目, 口開き
附属品 その他	烏帽子欠	受入れ時資料名は 角目頭	ガラス目 受入れ時資料名は 寄年頭		
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	馬ノ瀬駒蔵 三番叟に該当か？	該当記録なし 初代天狗久, 別師 頭(久吉頭) 明治 31年4月とある頭 と混同か？	該当記録なし 初代天狗久, 太公 望, 明治33年秋と ある頭と混同か？	該当記録なし 初代天狗久, 和田 兵衛, 明治40年 秋とある頭と混同 か？	該当記録なし 初代天狗久, 盛綱 (時代爺頭) 明治 42年1月とある頭 と混同か？
写真					 




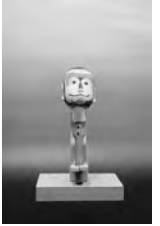

No.	6	7	8	9	10
資料名 (資料番号)	娘頭 (八重垣姫) (F000022)	女房頭 (政岡) (F000027)	娘頭 (F000040)	角目頭 (金藤次) (F000024)	別師頭 (F000025)
阿波式呼称	娘頭	女房頭	娘頭	角目頭	別師頭
作者	初代天狗久	初代天狗久	初代天狗久	初代天狗久	初代天狗久
素材	頭：ヒノキ 喉木：未確認 心串：未確認	頭：ヒノキ 喉木：未確認 心串：未確認	頭；キリ 喉木：キリ 心串：	頭：キリ 喉木：ヒノキ 心串：ヒノキ	頭：ヒノキ 喉木：ヒノキ 心串：ヒノキ
寸法 cm					
1. 面長	14, 7	15, 3	15, 1	17, 7	16, 0
2. 面幅	10, 5	11, 2	11, 6	12, 2	10, 9
3. 奥行	12, 8	13, 0	12, 5	15, 0	13, 4
4. 心串の長	14, 2	14, 8	13, 9	15, 5	15, 6
5. 心串の幅	2, 1	2, 0	1, 9	2, 0	2, 0
内銘など	徳嶋県／名東郡國府町／天狗屋久吉之作／明治四十三年／一月	徳島縣名東郡／國府町大字和田／天狗屋久吉作之／五十三才／明治四拾四年／六月吉日	徳島縣名東郡／國府町和田／天狗屋久吉作之／大正八年十一月吉日	徳島縣名東郡／國府町和田／天狗屋久吉／作之／昭和四年秋	阿波国名東郡／和田村／天狗久義／作之／明治三十二年／春
焼印場所	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久， 振興會	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久， 振興會	喉木： ワダ天狗久 心串：振興會	喉木： ワダ天狗久 心串：振興會
色	シロ	シロ	シロ	ニク	シロ
仕掛	眠り目	眠り目	眠り目	アオチ眉，眠り目，横目，口開き	アオチ眉，眠り目，横目，口開き
附属品 他	ガラス目 受入れ時資料名は時代娘頭八重垣姫	受入れ時資料名は時代女房頭政岡	ガラス目 受入れ時資料名は娘頭	ガラス目 受入れ時資料名は角目頭金藤次	受入れ時資料名は若男
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	初代天狗久，八重垣姫（姫物）明治43年1月とある頭に該当	初代天狗久，政岡，明治44年6月とある頭に該当	桂姫（姫物）大正8年11月吉日とある頭に該当か？	初代天狗久，金藤次，昭和4年秋とある頭に該当	初代天狗久，采女之助（玉藻の前），明治32年春とある頭に該当
写真				 	 

No.	11	12	13	14	15
資料名 (資料番号)	女房頭 (F000026)	若男 (F000035)	女房頭 (F000067)	若男頭 (F000028)	婆 (F000029)
阿波式呼称	女房頭	三曲頭	女房頭	三曲頭	婆頭
作者	初代天狗久	初代天狗久	初代天狗久	初代天狗久	天狗弁
素材	頭：ヒノキ 喉木：未確認 心串：未確認	頭：ヒノキ 喉木：ヒノキ 心串：ヒノキ	頭；ヒノキ 喉木：ヒノキ 心串：ヒノキ	頭：ヒノキ 喉木：ヒノキ 心串：ヒノキ	頭：キリ 喉木：未確認 心串：未確認
寸法 cm					
1. 面長	14, 6	16, 0	14, 2	17, 3	15, 1
2. 面幅	10, 3	10, 5	10, 5	12, 2	9, 2
3. 奥行	13, 7	13, 0	12, 0	14, 2	13, 4
4. 心串の長	13, 8	15, 5	13, 9	15, 5	14, 4
5. 心串の幅	1, 8	2, 2	1, 9	2, 1	2, 1
内銘など	徳島縣名東郡／和田村天狗屋久吉／四十九才／作之／明治四十年夏	徳島県／名東郡郡國府町／明治四十一年／十二月	徳島縣名東郡／國府町和田／天狗屋久吉之作／世界一／明治四十二年／一月元旦	徳島県／名東郡玉(国略字)府町／和田／天狗屋久吉之作／五十五才／大正二年／一月	近藤辨吉／作之
焼印場所	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久， 振興會	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久， 振興會	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久， 振興會	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久， 振興會	喉木：なし 心串： アワ天狗弁， 振興會
色	シロ	シロ	シロ	シロ	ニク
仕掛	眠り目	アオチ眉 眠り目 口開き	眠り目	アオチ眉，眠り目， 口開き	眠り目
附属品 他		内銘の住所年代と 焼印2つで初代天 狗久作とした。	ガラス目	ガラス目 受入れ時資料名は 若男	
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	初代天狗久，後室， 明治40年夏とある 頭に該当	該当なし 初代天狗久，十次 郎，明治43年2月 とある頭と取り違え か？	該当なし 初代天狗久，後室， 明治44年6月とあ る頭と取り違え か？	初代天狗久，駒沢， 大正2年1月とあ る頭に該当	天狗弁，婆，不明 とある頭に該当
写真					






No.	16	17	18	19	20
資料名 (資料番号)	ダラ助頭(与次郎) (F000030)	半ドウ頭 (F000031)	ダラ助頭(鼻むけ) (F000037)	ダラ助 (舌出し) (F000044)	子供頭 (F000068)
阿波式呼称	ダラ助頭	半ドウ頭	ダラ助頭	ダラ助頭	子供頭
作者	不明	初代天狗久	不明	不明	初代天狗久
素材	頭：キリ 喉木：未確認 心串：未確認	頭：ヒノキ 喉木：未確認 心串：未確認	頭；キリ 喉木：未確認 心串：未確認	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭：キリ 喉木：未確認 心串：未確認
寸法 cm 1. 面長 2. 面幅 3. 奥行 4. 心串の長 5. 心串の幅	14, 7 10, 4 13, 7 14, 7 2, 2	15, 6 11, 4 13, 5 15, 5 2, 2	11, 9 8, 3 11, 2 14, 6 2, 0	11, 5 8, 0 10, 4 14, 3 1, 6	11, 9 7, 5 10, 9 12, 0 1, 9
内銘など	なし	阿州和田／天狗屋 ／久義	なし	なし	阿州和田／天狗屋 ／久吉作之
焼印場所	喉木： なし 心串： 振興會	喉木： ワダ天狗久 心串： 振興會	喉木： なし 心串： なし	喉木： なし 心串： 振興會	喉木：なし 心串： 振興會
色	シロ	ニク	ニク	シロ	シロ
仕掛	眉下がり 口開き	アオチ眉 横目	鼻返り	舌出し	眠り目
附属品 他	受入れ時資料名は 与次郎	受入れ時資料名は 丸目	心串は初代天狗久 作のものと考えら れる。受入れ時資 料名は鼻むけ	受入れ時資料名は チャリ	受入れ時資料名は 子供頭，初代天狗 久作，明治二十二 年とある。
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	天狗弁，与次郎， 不明とある頭に該 当か？	初代天狗久，岩代 (朝顔日記4段 目)，不明とある 頭に該当	作者，年代不明 チャリ頭2点とあ る内の1点に該当 か？1/2	作者，年代不明 チャリ頭2点とあ る内の1点に該当 か？2/2	該当なし 作者年代不明， チャリ子供とある 頭と取り違えか？
写真					






徳島県立図書館から移管された人形頭

No.	21	22	23	24	25
資料名 (資料番号)	翁 (二番叟) (F000046)	千歳 (一番叟) (F000045)	おなべ (F000032)	婆頭 (F000033)	角目頭 (F000064)
阿波式呼称	三曲頭	千歳頭	一役頭 (おなべ)	婆頭	角目頭
作者	不明	不明	不明	面光	初代天狗久
素材	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭；キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭：ヒノキ 喉木：未確認 心串：未確認	頭：ヒノキ 喉木：ヒノキ 心串：ヒノキ
寸法 cm					
1. 面長	13, 1	9, 4 12, 6 (猪首込)	11, 0	12, 6	13, 2
2. 面幅	8, 9	6, 9	10, 1	8, 7	9, 8
3. 奥行	11, 4	8, 4	9, 5 (額～頭)	12, 2	12, 3
4. 心串の長	15, 0	15, 3	12	13, 6	14, 5
5. 心串の幅	2, 0	2, 8	1, 7	2, 2	2, 0
内銘など	なし	なし	なし	内に「面光」の焼印	阿州／和■／若松屋／日下海■／八八／明治十■年二十拾壹歳／己卯歳 作之
焼印場所	喉木：なし 心串：振興會	喉木：なし 心串：振興會	喉木：なし 心串：振興會	喉木：なし 心串：なし	喉木：なし 心串：振興會
色	シロ	シロ	シロ	シロ, 青のクマ	ニク
仕掛	アオチ眉, 横目があるが塗り込んで翁頭としている。		心串にエンバ式の跡あり	眠り目	アオチ眉 眠り目 横目
附属品 他	受入れ時資料名は二番叟・若男	烏帽子 6 cm 受入れ時資料名は一番叟・若男	受入れ時資料名おなべ	衣装あり 受入れ時資料名は悪婆	若松屋日下海山は人形富の弟子時代の初代天狗久の銘
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』との比較	初代天狗久, 二番叟, 不明とある頭に該当か?	作者不明, 一番叟, 150年以前の作とある頭に該当か?	不明, チャリお多福, 150年以前の作とある頭に該当か?	面幸義光, 悪婆, 明治初年とある頭に該当か?	該当なし 大江順楽, 由良之助 (忠臣蔵) 明治15年頃とある頭ととり違えか?
写真					






No.	26	27	28	29	30
資料名 (資料番号)	ダラ助頭(鼻むけ) (F000034)	寄年頭 (F000039)	猿 (F000048)	猿 (F000049)	猿 (F000050)
阿波式呼称	ダラ助頭	寄年頭	猿頭	猿頭	猿頭
作者	不明	アワ福来	不明	不明	不明
素材	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭；キリ 喉木：未確認 心串：未確認	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭、猪首： キリ 心串：ヒノキ
寸法 cm					
1. 面長	13, 5	15, 0	11, 0	11, 0	8, 7 11, 1 (猪首込)
2. 面幅	9, 5	10, 5	7, 3	7, 3	7, 4
3. 奥行	10, 7	13, 7	9, 0	10, 0	7, 5
4. 心串の長	13, 5	15, 0	12, 8	12, 8	14, 8
5. 心串の幅	2, 1	2, 2	1, 7	1, 7	2, 2
内銘など	なし	明治■二/三月/ ア ワ/福来/廿 一才/作之	なし	なし	なし
焼印場所	喉木：なし 心串： 人形富, 振興會	喉木：なし 心串： 振興會	喉木：なし 心串： ワダ天狗久, 振興會	喉木：なし 心串： 振興會	喉木：なし 心串： 振興會
色	ニク	ニク			
仕掛	鼻返り	眠り目			
附属品 他	受入れ時資料名は 鼻むけ	受入れ時資料名は 寄年頭	受入れ時資料名は 猿	受入れ時資料名は 猿	受入れ時資料名は 猿
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	人形富, チャリ頭, 明治20年~25年 頃とある頭に該当 か?	仙次郎, 合邦, 明 治32年3月とあ る頭に該当。仙次 郎は人形忠長男と ある	作者, 年代不明, チャリ頭17点の うち1点か? 1/17	作者, 年代不明, チャリ頭17点の うち1点か? 2/17	作者, 年代不明 チャリ頭17点の うち1点か? 3/17
写真					



徳島県立図書館から移管された人形頭

No.	31	32	33	34	35
資料名 (資料番号)	猿 (F000051)	支那雑兵 (F000052)	支那雑兵 (F000053)	支那雑兵 (F000054)	支那雑兵 (F000071)
阿波式呼称	猿頭	タンゼン頭	タンゼン頭	タンゼン頭	タンゼン頭
作者	不明	不明	不明	不明	不明
素材	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ	頭, 猪首: キリ 心串: 不明	頭, 猪首: キリ 心串: なし
寸法 cm 1. 面長 2. 面幅 3. 奥行 4. 心串の長 5. 心串の幅	10, 3 13, 5 (猪首込)	12, 8 14, 8 (猪首込)	13, 3 15, 0 (猪首込)	13, 2 15, 3 (猪首込)	12, 7 15, 2 (猪首込)
内銘など	なし	なし	なし	なし	なし
焼印場所	喉木: なし 心串: 振興會	喉木: なし 心串: 振興會	喉木: なし 心串: 振興會	喉木: なし 心串: 振興會	喉木: なし
色		ニク	ニク	ニク	ニク
仕掛			「梨割」の跡あり		
附属品 他	受入れ時資料名は 猿	受入れ時資料名は 支那雑兵	受入れ時資料名は 支那雑兵	受入れ時資料名は 雑兵	受入れ時資料名は 支那雑兵
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	作者, 年代不明, チャリ頭 17点の うち1点か? 4/17	作者, 年代不明, チャリ頭 17点の うち1点か? 5/17	作者, 年代不明, チャリ頭 17点の うち1点か? 6/17	作者, 年代不明, チャリ頭 17点の うち1点か? 7/17	作者, 年代不明, チャリ頭 17点の うち1点か? 8/17
写真					






No.	36	37	38	39	40
資料名 (資料番号)	雑兵 (F000058)	雑兵 (F000060)	雑兵 (F000061)	雑兵 (F000062)	雑兵 (F000063)
阿波式呼称	タンゼン頭	タンゼン頭	タンゼン頭	タンゼン頭	タンゼン頭
作者	不明	不明	不明	不明	不明
素材	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ
寸法 cm 1. 面長 2. 面幅 3. 奥行 4. 心串の長 5. 心串の幅	10, 9 14, 2 (猪首込)	10, 5 13, 4 (猪首込)	12, 0 15, 1 (猪首込)	12, 5 15, 3 (猪首込)	12, 1 14, 9 (猪首込)
内銘など	なし	なし	なし	なし	なし
焼印場所	喉木: なし 心串: 振興會	喉木: なし 心串: なし	喉木: なし 心串: なし	喉木: なし 心串: 振興會が2つ	喉木: なし 心串: なし
色	ニク	ニク	ニク	ニク	ニク
仕掛 附属品 他	心串にコザルの跡 あり。 受入れ時資料名は 雑兵	 受入れ時資料名は 雑兵	 受入れ時資料名は 雑兵	 受入れ時資料名は 雑兵	 受入れ時資料名は 雑兵
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	作者, 年代不明, チャリ頭17点の うち1点か? 9/17	作者, 年代不明, チャリ頭17点の うち1点か? 10/17	作者, 年代不明, チャリ頭17点の うち1点か? 11/17	作者, 年代不明, チャリ頭17点の うち1点か? 12/17	作者, 年代不明, チャリ頭17点の うち1点か? 13/17
写真					



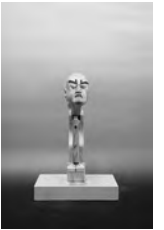


徳島県立図書館から移管された人形頭

No.	41	42	43	44	45
資料名 (資料番号)	雑兵 (F000070)	雑兵 (F000072)	ひょっこ (F000059)	子供 (F000056)	子供 (F000057)
阿波式呼称	タンゼン頭	タンゼン頭	一役頭(ひょっこ)	子供頭	子供頭
作者	不明	不明	不明	不明	不明
素材	頭, 猪首: キリ 心串: なし	頭, 猪首: ヒノキ 心串: なし	頭, 猪首: キリ 心串: 不明	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ	頭, 猪首: キリ 心串: ヒノキ
寸法 cm 1. 面長 2. 面幅 3. 奥行 4. 心串の長 5. 心串の幅	11, 2 14, 9 (猪首込)	11, 8 15, 3 (猪首込)	11, 0 12, 8 (猪首込)	7, 9 9, 6 (猪首込)	7, 0 8, 2 (猪首込)
内銘など	なし	なし	なし	なし	なし
焼印場所	喉木: ワダ天狗久	喉木: 「人形忠」 と鉛筆書き	喉木: なし 心串: なし	喉木: なし 心串: 振興會	喉木: なし 心串: 振興會
色	不明	不明	ニク	シロ	シロ
仕掛 附属品 他	 受入れ時資料名は 雑兵	 受入れ時資料名は 雑兵	 受入れ時資料名は ひょっこ	 受入れ時資料名は 子供	 受入れ時資料名は 子供
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	作者, 年代不明, チャリ頭 17点の うち1点か? 14/17	作者, 年代不明, チャリ頭 17点の うち1点か? 15/17	作者, 年代不明, チャリ頭 17点の うち1点か? 16/17	該当なし	該当なし
写真					

No.	46	47
資料名 (資料番号)	子供頭 (坊太郎) (F000047)	婆頭 (世話婆) (F000043)
阿波式呼称	子供頭	婆頭
作者	由良亀	不明
素材	頭：ヒノキ 喉木：未確認 心串：未確認	頭；ヒノキ 喉木：ヒノキ 心串：ヒノキ
寸法 cm		
1. 面長	10, 3	11, 2
2. 面幅	7, 5	7, 8
3. 奥行	10, 0	11, 4
4. 心串の長	14, 0	12, 5
5. 心串の幅	1, 5	1, 7
内銘など	由良亀	なし
焼印場所	喉木：なし 心串：振興會	喉木：なし 心串：振興會
色	シロ	ニク
仕掛		眠り目 文楽式引栓跡あり。 角度文楽式
附属品 他	受入れ時資料名は 坊太郎	受入れ時資料名は 世話婆
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	該当なし	近藤弁吉、合邦年 代不明とある頭と 取り違えか？
写真		

No.	48	49	50	51	52
資料名 (資料番号)	娘頭 (F000023)	子供頭 (F000055)	女房頭 (F000042)	公明頭 (F000065)	娘頭 (F000075)
阿波式呼称	娘頭	子供頭	女房頭	家老頭	?
作者	初代天狗久	不明	天狗弁	天狗弁	天狗弁
素材	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭、猪首：キリ 心串：ヒノキ	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭：ヒノキ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭；キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ
寸法 cm 1. 面長 2. 面幅 3. 奥行 4. 心串の長 5. 心串の幅	13, 5 9, 4 12, 5 13, 7 1, 9	9, 0 11, 3 (猪首込) 7, 0 7, 7 11, 4 2, 0	11, 5 7, 5 10, 1 12, 6 1, 6	13, 8 9, 3 11, 8 15, 3 1, 9	9, 1 6, 2 8, 8 10, 3 1, 5
内銘など	阿波國名東郡／玉 (国の略字) 府町 和田／天狗屋／久 吉之作／■界一／ 四十六才／明治三 十八年■月吉日／ 征露二年春	なし	昭和二十年／天狗 弁の焼印／一月作 ／天狗弁の焼印	「天狗弁」の焼印 2つ	「天狗弁」の焼印 2つ
焼印場所	喉木： ワダ天狗久 心串： ワダ天狗久2つ	喉木：なし 心串：アワ天狗弁	喉木：天狗弁 心串：天狗弁	喉木：天狗弁 心串：天狗弁 「孔明」と墨書	喉木：なし 心串：なし
色	シロ	シロ	シロ	ニク	シロ
仕掛, 付属品	眠り目		眠り目 心串に文楽式引栓, 大きさ角度文楽式	眠り目 貼り眉	アオチ眉
他		受入れ時資料名は 子供	受入れ時資料名は 女房頭	受入れ時資料名は 公明頭	受入れ時資料名は 姫頭
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	初代天狗久, 娘, 明治38年3月吉 日とある頭に該当 か?	近藤弁吉, おつる, 不明, 文楽用とあ る頭に該当か?	近藤弁吉, お弓, 文楽用とある頭, または女房とある 頭に該当?	近藤弁吉, 家老, 作者不明, 文楽用 とある頭に該当	該当なし, 近藤弁 吉, 勝頼か正行, 年代不明文楽用の どちらかと取り違 えか?
写真					

No.	53	54	55	56	57
資料名 (資料番号)	女房頭 (F000073)	女房頭 (F000074)	丸目頭 (F000069)	雑兵 (F000083)	姫頭 (F000076)
阿波式呼称	女房頭	女房頭	?	タンゼン頭	娘頭
作者	天狗弁	天狗弁	不明	不明	天狗弁
素材	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭：ヒノキ 喉木：ヒノキ 心串：ヒノキ	頭：未確認 喉木：未確認 心串：なし	頭：キリ 喉木：キリ 心串：未確認
寸法 cm 1. 面長 2. 面幅 3. 奥行 4. 心串の長 5. 心串の幅	12, 3 8, 2 10, 8 12, 3 1, 8	11, 6 7, 8 10, 4 12, 3 1, 8	9, 6 7, 3 9, 0 11, 7 1, 8	10, 2 12, 6 (猪首込) 6, 9 8, 2	9, 7 6, 5 8, 5 11, 1 1, 4
内銘など	「天狗弁」の焼印 2つ	「天狗弁」の大判 焼印2つ	なし		「天狗弁」の焼印 2つ
焼印場所	喉木：天狗弁 心串：天狗弁	喉木：天狗弁 心串：天狗弁	喉木：なし 心串：なし	喉木：なし	喉木：天狗弁 心串：天狗弁
色	シロ	シロ	シロ	シロ	シロ
仕掛、付属品	眠り目 文楽式の引栓		仕掛けなし、貼眉、 文楽式の引栓		仕掛けなし 武庫郡住所入りの 和紙付属
他		受入れ時資料名は 女房頭	受入れ時資料名は 丸目頭	受入れ時資料名は 雑兵	受入れ時資料名は 姫頭
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	近藤弁吉、お弓も しくは女房、年代 不明、文楽用とあ る頭に該当か？	近藤弁吉、お弓も しくは女房、年代 不明、文楽用とあ る頭に該当か？	近藤弁吉、ばんと う、不明、文楽用 とある頭に該当 か？	該当なし、近藤弁 吉、勝頼か正行、 年代不明文楽用の どちらかととり違 えか？	近藤弁吉、娘2点、 年代不明、文楽用 とある頭のうち1 点に該当か？1/2
写真					

No.	58	59	60	61	62
資料名 (資料番号)	娘頭 (F000041)	姫頭 (F000077)	荒彫 (F000078)	荒彫 (F000079)	荒彫 (F000080)
阿波式呼称	娘頭	娘頭	角目か別師頭	娘頭か女房頭	角目頭か別師頭
作者	天狗弁	天狗弁	不明	天狗弁	不明
素材	頭：キリ 喉木：キリ 心串：キリ	頭：キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭；キリ 喉木：キリ 心串：ヒノキ	頭：キリ 喉木：キリ 心串：キリ	頭：キリ 喉木：なし 心串：なし
寸法 cm					
1. 面長	12, 3	8, 6	8, 6	8, 3	9, 5
2. 面幅	8, 0	6, 0	5, 9	5, 4	6, 4
3. 奥行	11, 2	7, 9	7, 0	7, 2	8, 5
4. 心串の長	11, 8	10, 5	10, 8	9, 9	
5. 心串の幅	1, 7	1, 4	1, 4	1, 4	
内銘など	「天狗弁」の焼印 2つ	「天狗弁」の焼印 1つ	なし	「天狗弁」の焼印 2つ	なし
焼印場所	喉木：天狗弁 心串：天狗弁	喉木：天狗弁 心串：なし	喉木：なし 心串：なし	喉木：なし 心串：なし	喉木：なし 心串：なし
色	シロ	シロ			
仕掛, 付属品	心串に文楽式の引 栓	仕掛けなし	アオチ眉, 眠り目, 横目, 口開き作成 の跡あり 武庫郡の住所入り 和紙付属		
他	受入れ時資料名は 娘頭	受入れ時資料名は 姫頭	受入れ時資料名は 荒彫	受入れ時資料名は 荒彫	受入れ時資料名は 荒彫
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	近藤弁吉, 娘2点, 年代不明, 文楽用 とある頭のうち1 点に該当か? 1/2	近藤弁吉, 娘2点, 年代不明文楽用と ある頭のうち1点 に該当か? 3/2	近藤弁吉, 荒10点, 年代不明とあるう ちの1点か? 1/10	近藤弁吉, 荒10点, 年代不明とあるう ちの1点か? 2/10	近藤弁吉, 荒10点, 年代不明とあるう ちの1点か? 3/10
写真					

No.	63	64
資料名 (資料番号)	荒彫 (F000081)	荒彫 (F000082)
阿波式呼称	角目頭か別師頭	?
作者	不明	不明
素材	頭：キリ 喉木：なし 心串：なし	頭：キリ 喉木：なし 心串：なし
寸法 cm 1. 面長 2. 面幅 3. 奥行 4. 心串の長 5. 心串の幅	8, 3 7, 0 9, 5	9, 6 6, 5 8, 1
内銘など	なし	なし
焼印場所	喉木：なし 心串：なし	喉木：なし 心串：なし
色		
仕掛、付属品		
他	受入れ時資料名は 荒彫	受入れ時資料名は 荒彫
県立図書館 1956年 『郷土資料目録』と の比較	近藤弁吉, 荒10点, 年代不明とあるう ちの1点か? 4/10	近藤弁吉, 荒10点, 年代不明とあるう ちの1点か? 5/10
写真	